

# Asia Indicators

発表日: 2025年3月28日(金)

## 台湾では半導体など輸出財が生産をけん引(Asia Weekly(3/24~3/28))

～外需に不透明感が高まるも、依然として輸出財で生産拡大の動きが続く展開～

第一生命経済研究所 経済調査部

主席エコノミスト 西濱 徹(Tel:050-5474-7495)

### ○経済指標の振り返り

発表日	指標、イベントなど	結果	コンセンサス	前回
3/24(月)	(シンガポール)2月消費者物価(前年比)	+0.9%	+0.9%	+1.2%
	(台湾)2月失業率(季調済)	3.35%	--	3.37%
3/25(火)	(台湾)2月鉱工業生産(前年比)	+17.91%	--	+4.87%
3/26(水)	(オーストラリア)2月消費者物価(前年比)	+2.4%	+2.5%	+2.5%
	(シンガポール)2月鉱工業生産(前年比)	▲1.3%	+7.0%	+8.0%
3/28(金)	(タイ)2月製造業生産(前年比)	▲3.91%	▲1.70%	▲1.06%
	(フィリピン)2月輸出(前年比)	+3.9%	--	+6.3%
	2月輸入(前年比)	▲1.8%	--	+11.2%

(注) コンセンサスは Bloomberg 及び THOMSON REUTERS 調査。灰色で囲んでいる指標は本レポートで解説を行っています。

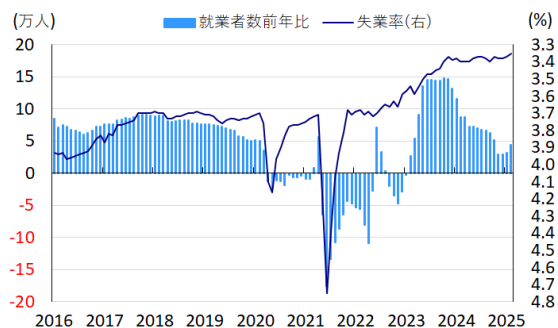
### [台湾]～外需に不透明感が高まるも、半導体など主力の輸出財を中心とする生産拡大の動きが続く展開～

24日に発表された2月の失業率(季調済)は3.35%となり、前月(3.37%)から0.02pt改善している。失業者数は前月比▲0.2万人と前月(同▲0.1万人)から2ヶ月連続で減少しており、中期的な基調も減少傾向で推移するなど調整が進んでいる様子が見え始める。種類別では、既卒者を中心に失業者が減少傾向を強める動きが確認されるとともに、理由別でも自発的失業が減少する動きが強まるなど、雇用を巡るミスマッチ解消の動きが進んでいると捉えられる。一方の雇用者数は前月比+1.3万人と前月(同+0.8万人)から3ヶ月連続で拡大しており、中期的な基調も拡大傾向を強めるなど底入れの動きが進んでいる。分野別では、金融関連やIT関連、事業サービス関連といったサービス業で雇用拡大の動きが進むとともに、建設業においても堅調な動きが確認されているほか、製造業においても雇用調整圧力が後退する様子が見え始めるなど、幅広い分野で雇用を取り巻く環境が改善している。こうした雇用環境の改善を受けて、労働力人口も前月比+1.2万人と前月(同+0.6万人)から3ヶ月連続で拡大している上、労働参加率も59.36%と前月(59.31%)から+0.05pt上昇しており、労働市場への参入意欲が高まる動きもみられる。

25日に発表された2月の鉱工業生産は前年同月比+17.91%となり、前月(同+4.87%)から伸びが加速している。前月比も+4.81%と前月(同▲3.81%)から2ヶ月ぶりの拡大に転じるなど一進一退の動きをみせているものの、中期的な基調は拡大傾向で推移するなど底入れの動きを強めている。分野別では、鉱業部門において大きく生産が下振れする動きがみられる一方、製造業における生産拡大の動きが全体を下支えする対照的な動きがみられる。なお、外需を取り巻く環境は厳しさを増す懸念はあるも

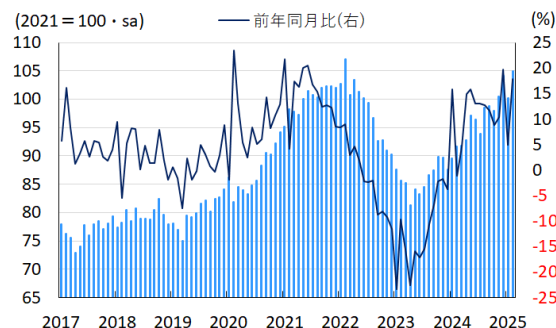
の、製造業のなかでも食品関連や縫製品関連、石油化学関連などで生産に下押し圧力が掛かる動きがみられる一方、主力の輸出財である半導体をはじめとする電子部品関連のほか、電気機械関連、輸送用機械関連、化学製品関連など輸出関連産業における旺盛な生産活動が生産全体を支えている。

図1 TW 雇用環境の推移



(出所)CEIC より第一生命経済研究所作成

図2 TW 鉱工業生産の推移

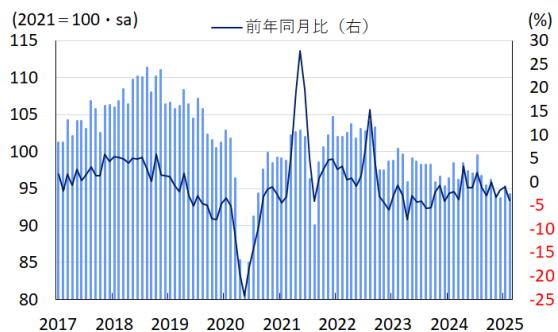


(出所)CEIC より第一生命経済研究所作成

### [タイ]～電子部品や電気機械関連、自動車などの生産は堅調も、これ以外の分野では幅広く生産が下振れ～

28日に発表された2月の製造業生産は前年同月比▲3.91%と7ヶ月連続で前年を下回る伸びで推移しており、前月(同▲1.06%)からマイナス幅も拡大している。前月比も▲1.04%と前月(同+1.63%)から2ヶ月ぶりの減少に転じるなど一進一退の動きをみせているものの、中期的な基調は減少傾向で推移するなど頭打ちの動きが確認されている。財別では、主力の輸出財である電子部品関連や電気機械関連のほか、自動車など輸送用機械関連の生産に底堅い動きがみられるものの、縫製品関連や金属関連、重化学工業関連のほか、食料品関連など幅広い分野で生産が下振れしていることが生産全体の重石となるなど、分野ごとの跛行色が一段と鮮明になっている様子がうかがえる。

図3 TH 製造業生産の推移



(出所)CEIC より第一生命経済研究所作成

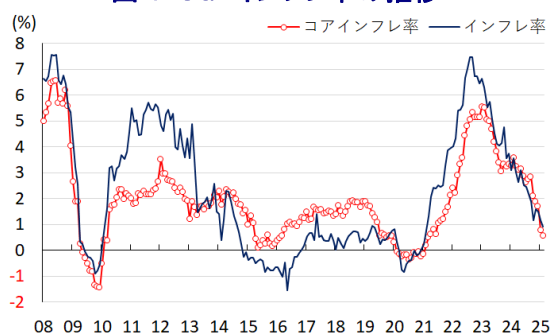
### [シンガポール]～インフレは4年ぶりの水準に一段と鈍化するなか、輸出関連を中心に生産下振れの動き～

24日に発表された2月の消費者物価は前年同月比+0.9%となり、前月(同+1.2%)から鈍化して丸4年ぶりの伸びとなっている。ただし、前月比は+0.77%と前月(同▲0.75%)から2ヶ月ぶりの上昇に転じているものの、生鮮品をはじめとする食料品価格は落ち着いた推移をみせているほか、エネルギー価格も下落基調が続くなど、生活必需品の物価は安定している。なお、食料品とエネルギーを除いたコアインフレ率も前年同月比+0.6%となり、前月(同+0.8%)から鈍化して3年8ヶ月ぶりの伸びとなっている。しかし、前月比は+0.06%と前月(同▲0.17%)から2ヶ月ぶりの上昇に転じており、エ

エネルギー価格の下落を反映して輸送コストに下押し圧力が掛かるとともに、通貨SGドル相場も落ち着いた推移をみせるなど輸入物価も安定しており、幅広く財価格は落ち着いた動きをみせている。その一方、住宅関連で物価上昇圧力がくすぶる動きはみられるものの、幅広くサービス物価は落ち着いた推移をみせるなど、全体的に物価は落ち着きを取り戻している様子がうかがえる。

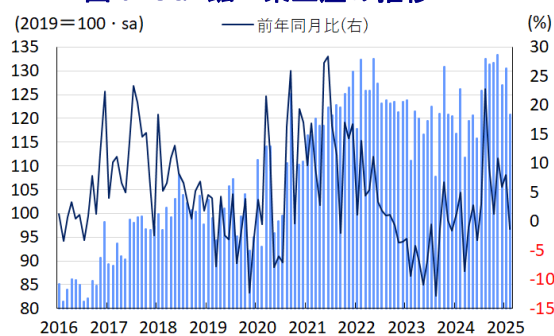
26日に発表された2月の鉱工業生産は前年同月比▲1.3%となり、前月（同+8.0%）から8ヶ月ぶりに前年を下回る伸びに転じている。前月比も▲7.46%と前月（同+2.79%）から2ヶ月ぶりの減少に転じるなど一進一退の動きをみせている上、中期的な基調も減少傾向で推移するなど頭打ちの動きを強めている。同国では、バイオ・医薬品関連産業で月ごとの生産活動が上下双方に大きく振れるとともに、生産全体の動向を左右する傾向があるなか、当月は前月比▲24.79%と前月（同+9.01%）から3ヶ月ぶりに大幅に減少したことが生産全体の重石になっている。なお、バイオ・医薬品関連を除いたベースでも前月比▲7.93%と前月（同+2.32%）から2ヶ月ぶりの減少に転じるなど一進一退の動きをみせるとともに、中期的な基調も減少傾向に転じるなど全般的に生産が下振れしている。分野別では、一般機械関連や化学製品関連の生産に堅調な動きがみられるものの、主力の輸出財である半導体をはじめとする電子部品関連や精密機械関連など輸出関連を中心に減産の動きが広がっていることが影響している。

図4 SG インフレ率の推移



(出所)CEICより第一生命経済研究所作成

図5 SG 鉱工業生産の推移

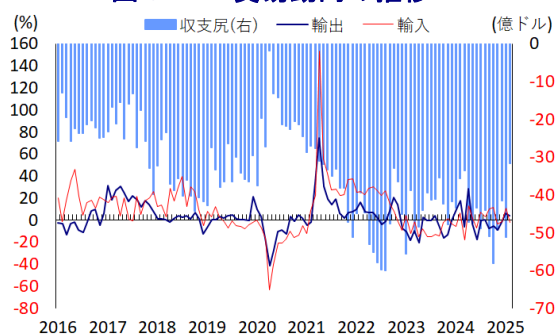


(出所)CEICより第一生命経済研究所作成

### [フィリピン]～米国向け輸出に駆け込みの反動も、中国向けや日本向け、EU向けなどの堅調さが輸出を下支え～

28日に発表された2月の輸出額は前年同月比+3.9%となり、前月（同+6.3%）から伸びが鈍化している。しかし、当研究所が試算した季節調整値に基づく前月比は3ヶ月連続で拡大しており、中期的な基調も拡大傾向で推移するなど底入れの動きが確認されている。財別では、主力の輸出財である半導体をはじめとする電子部品関連の輸出が大きく底入れしているほか、農産品関連の輸出が堅調な推移をみせていることも輸出全体を下支えしている。国・地域別では、駆け込み一巡の動きを反映して米国向けは下振れする一方、最大の輸出相手である中国向けは底入れの動きを強めているほか、日本向けやEU向けの堅調さも輸出全体を下支えしている。一方の輸入額は前年同月比▲1.8%となり、前月（同+11.2%）から2ヶ月ぶりに前年を下回る伸びに転じている。前月比も2ヶ月ぶりの減少に転じていると試算されるとともに、中期的な基調も減少傾向に転じるなど輸出と対照的に頭打ちの動きを強めている。財別では、半導体をはじめとする電子部品関連のほか、電気機械関連など幅広い分野で輸入が下振れしているほか、国際商品市況の調整の動きも輸入額を下押ししている。結果、貿易収支は▲31.55億ドルと前月（▲51.22億ドル）から赤字幅が縮小している。

図6 PH 貿易動向の推移



(出所)CEIC より第一生命経済研究所作成

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。